

キャブ(CAB)用&連結式マンホールカバーの特長

キャブ用マンホールカバーとは、キャブの上部に設置される化粧蓋のことで、蓋を連結して設置できる構造や、蓋の持ち上がりを防止するロック機構などを備えたマンホールカバーのことを言います。

キャブ：電力、通信等のケーブルを収容するため、道路下に設ける蓋掛け式のU形構造物

1 カバーを連続して設置できます!

連結式スライドカバーは一定のユニットで連結できますので例えば3連蓋、5連蓋などが可能です。また、任意の箇所が開閉ができます。

2 ケーブル等の布設作業が容易です!

フレームに付属しているセンターリブおよびサイドリブが取り外しできますので、横方向の開閉が得られ、ケーブル等の布設作業が容易です。

3 カバーの持ち上がりを防止します!

ロック機構付カバーは、万一キャブ内でのケーブル短絡事故時にも、カバーの持ち上がりを防止します。(短絡時内圧2300kgf/m²に耐えます)

4 1人で開閉できるスライドカバーです!

特殊スライド方式により、蓋の開閉が1人でできます。特長および開閉操作の詳細は2-1-29ページをご参照ください。

用途

- ① キャブ用(送電線・電話線・情報通信等のケーブル)
- ② 各種プラント用

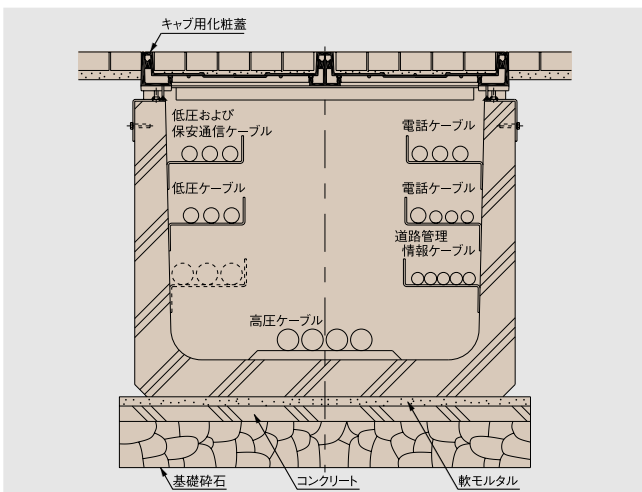
注)一部の製品には上記1・2・4の条件を満たさないものもありますので詳細は本文をご参照ください。

2-1

化粧蓋

3 キャブ用化粧蓋

キャブ断面例



施工実績例



キャブ施工例 (MCABシリーズ)

